


図1 愛媛脳卒中地域連携パス(患者用)

日付	急性期 施設名( )				回復期 施設名( )				維持期 施設名( )			自宅 かかりつけ医( )				
	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／		
経過	発症	入院-1週目	1週-2週	2週-( )週目		入院時	1-6ヶ月	退院前		入院時	1-6ヶ月	6ヶ月以後	自宅復帰	1-6ヶ月	6ヶ月以後	
治療方法と目標	診断と最適な治療を決定します(保存的治療・手術)	診断・症状に応じた適切な治療を行います	症状により治療や離床・リハビリを進めます	退院後の方向性を決めます	自宅退院 回復期リハビリ病院 維持期病院・施設	脳卒中の診断・評価と基礎疾患・合併症の検査をします	退院後の方向性を決めます。外泊で家での生活に慣れましょう	退院先を決めます	自宅退院 維持期病院・施設	脳卒中の診断・評価と基礎疾患・合併症の検査をします	現在できる身の回り動作を続け、さらにできることを増やしましょう。肺炎などの合併症の予防が重要です		自宅復帰	1-6ヶ月	6ヶ月以後	
検査	CT、MRIなど	患者さんの状態など必要に応じて、CT、MRI、SPECTなどの検査をします				入院時に血液検査や心電図など基本的な検査が行われます				必要に応じた検査をします			かかりつけ医での定期的診察・検査を受けます			
薬剤	常用薬・中止薬を確認します	点滴・再発予防薬を服用します		薬剤師から薬の説明・指導を受けます		持参薬をチェックさせていただきます	内服薬や自己注射ができるようにしましょう			持参薬をチェックさせていただきます	薬をきちんと飲みましょう		持参薬をチェックしましょう	内服薬や自己注射ができるようにしましょう		
リハビリ	評価とリハビリの説明を受けます	理学療法、作業療法、言語聴覚療法を受けます	状態に合わせたリハビリ訓練を行います	自宅退院の人は自宅での訓練法などを学んでください		理学療法、作業療法、言語聴覚療法が開始されます	理学療法、作業療法、言語聴覚療法を継続します	自宅での訓練法などを学んでください		院内・施設内での訓練に参加しましょう			必要により医療保険・介護保険での通所リハビリや訪問リハビリを継続します			
移動活動		医師の指示で座位、歩行器・杖・独歩での移動を開始します				転倒などの危険があり、移動方法はスタッフと相談しましょう		・自宅への試験外泊をしましょう ・スタッフによる住宅訪問や住宅改修が必要な場合があります		余暇活動を積極的にしましょう			余暇活動を積極的にしましょう			
整容など	身体を清拭します		シャワーまたは入浴ができます(手術患者さんは抜糸後)			更衣動作訓練、入浴訓練などを行います				生活に密着した日常生活動作訓練を中心に訓練します	・自宅への試験外泊をしましょう ・スタッフによる家庭訪問や住宅改修が必要な場合があります ・介護教室・家族教室などに参加しましょう		状態により各種介護サービスを利用しましょう	<input type="checkbox"/> 通所系サービス		
食事	食事内容を決めます	食事の開始。経管栄養の場合あります	通常の食事。患者さんによっては治療食または訓練食になります			通常の食事。患者さんによっては治療食または訓練食になります							<input type="checkbox"/> 通所リハビリテーション <input type="checkbox"/> 通所介護 <input type="checkbox"/> 短期入所介護・生活介護			
排泄	床上または介助でトイレでの排泄ができます。留置カテーテル使用することもあります		状態による排泄方法を選択します			トイレでの排泄訓練をします							<input type="checkbox"/> 訪問系サービス	<input type="checkbox"/> 訪問介護 <input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 訪問リハビリテーション <input type="checkbox"/> 訪問入浴		
オリエンテーション	検査結果と治療方針の説明があります		今後の方向性などをスタッフと相談し決定します			カンファレンスの結果や転倒や感染などの危険性についての説明があります	・介護保険の申請をします ・ケアマネジャーを決めましょう	退院後の生活に向けて相談します		院内での介護プランを決定します		介護プランの見直しをします	介護プランを決めます		介護プランの見直しが行われます	

注:入院期間、目標などは現時点で考えられるものです。今後、患者様の状態、および治療やリハビリテーションの経過により変わる場合があります。ご了承ください。

急性期、回復期、維持期において適切な治療を継続するために、あなたの情報(氏名、年齢、発症日、病名、合併症、病状の経過、治療内容、治療目標、入院施設名、担当医氏名、今後の検査予定、介護認定内容など)を伝達し、共有していきます。またあなたの情報はデータ管理室へ蓄積され、地域の脳卒中疫学調査に利用されることがあります。

患者氏名( ) 立会人氏名( ) 代諾者氏名( ) 続柄( )

